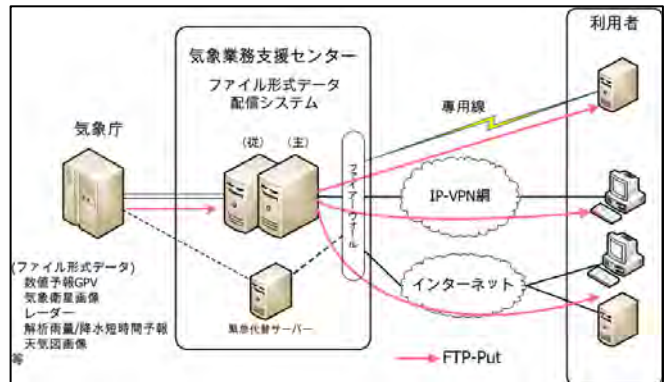


◇ 新ファイル形式データ配信システムの運用開始

新しいファイル形式データ配信システムの特徴は、次のようになっています。

- ・ファイルの送信手順は従来と同じで、FTP-Put です
- ・配信用の通信回線もこれまでと同様、専用線/IP-VPN/インターネットから選択できます
- ・サイズの大きなファイルも素早く送信できるよう、インターネット配信用の回線を、100Mbps から 1Gbps に増速しました
- ・主要機器は主系/従系の二重構成で、さらに不測の事態に備えた緊急代替サーバーを用意して、障害に強いシステムを構築しました
- ・データ量や利用者の増加を考慮した拡張性を有しています
- ・「送信キューブロック」、「マルチファイル送信」などの機能を追加し、多くのご利用者へのデータ配信をよりスムーズに行えるようにしました



当センターでは、今後もより確実に安定した情報の提供を行うための努力を続けてまいります。

(気象業務支援センター 配信事業部)